

■日時:2020 年 9 月 25 日 17:30~18:00 ■場所:建築家会館3階及び ZOOM

■議案1、今年度の活動方針

1、JCAABE の認知度を上げると共に仲間(会員)を増やし、専門家間のネットワークを拡げていく。

→正会員:70名+受講者 賛助会員:4名(社) HP の会員情報提供:22 件/年

□新たに、専門会員(準会員)を設置する。:建築士を持っていないが、博士、宅建士、技能士、司法書士等を取得しており、建築・まちづくりの知見を持ち当会の趣旨に賛同される方

2、文部科学省事業「まちづくりファシリテーター養成講座」

(2年間の事業、専門学校での建築家コースで講座開設のための、調査→教材開発→実証講座実施)

□成果物:第1期報告書作成(事業概要書、調査報告書、開発報告書)→当会の HP で公開中
建築学会梗概提出(建築系まちづくりファシリテーター養成事業の実践に関する試み、その1、その2)
建築教育研究論文報告集提出(建築系まちづくりファシリテーター養成講座の実践に関する試み)

□第二期、委員会実施(第一回 7 月 22 日、第二回 9 月 17 日)

実証講座用テキスト完了、動画撮影は約半分完了(他は編集中)、今後実証講座の実施、

→協力校(日本工学院専門学校、麻生&デザイン専門学校、新潟工科専門学校)で 2021 年講座開設を目指す

→講座開設協力校を増やしていく: 賛助会員に繋げる

→テキストを出版に繋げる。

→行政、地域と繋げる。

3、提携団体、協力団体を増やすと共に、他団体との協働活動を増やしていく。

現在の提携団体:日本住宅性能検査協会、日本不動産仲裁機構、チームまちづくり

勉強会の協働開催:JIA 関東甲信越支部、建築まちづくり委員会、相互の会員への情報提供:JIA 修復塾

■議案2 今年度の役員構成

【理事】 ・代表理事: 連健夫
・専務理事: 大谷昭二
・理事: 最上義
・理事: 松本昭

【特別顧問】 ・神田順
・野澤康
・三井所清典
・市古太郎

【幹事】 ・日比野大(弁護士)

【全国支部長】 ・北海道支部: 菅沼秀樹
・東北支部: 松本純一郎
・関東甲信越支部: 連健夫
・東海支部: 鳥居久保
・近畿支部: 荒木公樹
・中国支部: 山田暁
・四国支部: 野村正人
・九州支部: 水野宏

【組織本部長】 北村稔和

【事務局長】 大槻一敬